



令和2年度SITAサブソサイエティ 活動報告

2021年5月20日(木)

活動報告の内容

1. SITAサブソサイエティ活動概要・展望
2. 会計事業報告
3. 企画事業報告
4. 広報事業報告
5. Web/ML 事業報告
6. 情報理論研究専門委員会報告
7. SITA2020報告
8. ISITA2020開催報告
9. SITA2021準備状況報告
10. SITAサブソサイエティ次年度体制





SITAサブソサイエティ活動概要・展望

サブソサイエティ長 古賀 弘樹

情報理論とその応用サブソサイエティ 2020年度 委員会構成

- サブソサイエティ長 古賀 弘樹 (筑波大)
- 副サブソサイエティ長 桑門 秀典 (関西大)
- 委員(庶務担当・2年目) 竹内 啓悟 (豊橋技科大)
- 委員(会計担当・2年目) 西新 幹彦 (信州大)
- 委員(広報担当) 實松 豊 (東工大)
- 委員(企画担当) 岩田 賢一 (福井大)
- 委員(WEB/ML担当) 松田 哲直 (埼玉大)
- 委員(庶務担当・1年目) 小林 学 (早稲田大)
- 委員(会計担当・1年目) 藤沢 匡哉 (東京理科大)
- IT研専委員長 和田山 正 (名工大)

- SITA2020実行委員長 小嶋 徹也 (東京高専)
- ISITA2020実行委員長 萩原 学 (千葉大)



情報理論とその応用サブソサイエティ 役職と主な業務

- サブソサイエティ長 基礎・境界ソサイエティ運営委員会メンバー
- 副サブソサイエティ長 SITA若手論文賞選考委員長
- 委員(庶務担当) (任期2年目)本サブソにおける業務のとりまとめ
- 委員(会計担当) (任期2年目)入出金管理, ESS への会計報告
- 委員(広報担当) SITAフォーラム, SITA論文集(オンライン)
- 委員(企画担当) SITA・ISITAの企画, WS等の企画・窓口
- 委員(WEB/ML担当) ウェブ管理, メーリングリスト管理
- 委員(庶務担当) (任期1年目) 非定常業務
- 委員(会計担当) (任期1年目) 会計補佐
- IT研専委員長 情報理論研究専門委員会との情報共有

【以上の委員は任期を2年とし, 議決権を有する】

- SITA実行委員長 任期1年(開催年), 議決権なし
- ISITA実行委員長 任期1年(開催年), 議決権なし
- 無任所 任期1年または2年, 議決権なし. 必要に応じて設置



SITAサブソ委員会の開催

- 第一回委員会
(2020年5月20日・25日 Zoomミーティング)
- 臨時委員会(2020年6月29日 Zoomミーティング)
- SITAサブソ・IT研専合同委員会
(2020年7月7日 Zoomミーティング)
- 第二回委員会(2020年7月29日 Zoomミーティング)
- 第三回委員会(2020年11月19日 Zoomミーティング)
- 第四回委員会(2021年3月17日 Zoomミーティング)
- 第五回委員会(2021年5月20日 Zoomミーティング)



現在取り組んでいる事業

○ 国際会議、国内会議の実施状況

- SITA2020 中止
- ISITA2020 実施済
- SITA2021 準備中
- Research Exchange Beyond Information Theory (RE: BIT) 準備中

○ 取り組んでいる事業

- 「情報理論とその応用シンポジウム若手研究者論文賞」
 - 「情報理論とその応用シンポジウム奨励賞」を改称, SITA2016から実施
- 「情報理論とその応用サブソサイエティ学生優秀発表賞」
 - IT研で発表された優れた発表を表彰, 2015年9月から実施
- 情報理論とその応用論文集ホームページ





会計事業報告

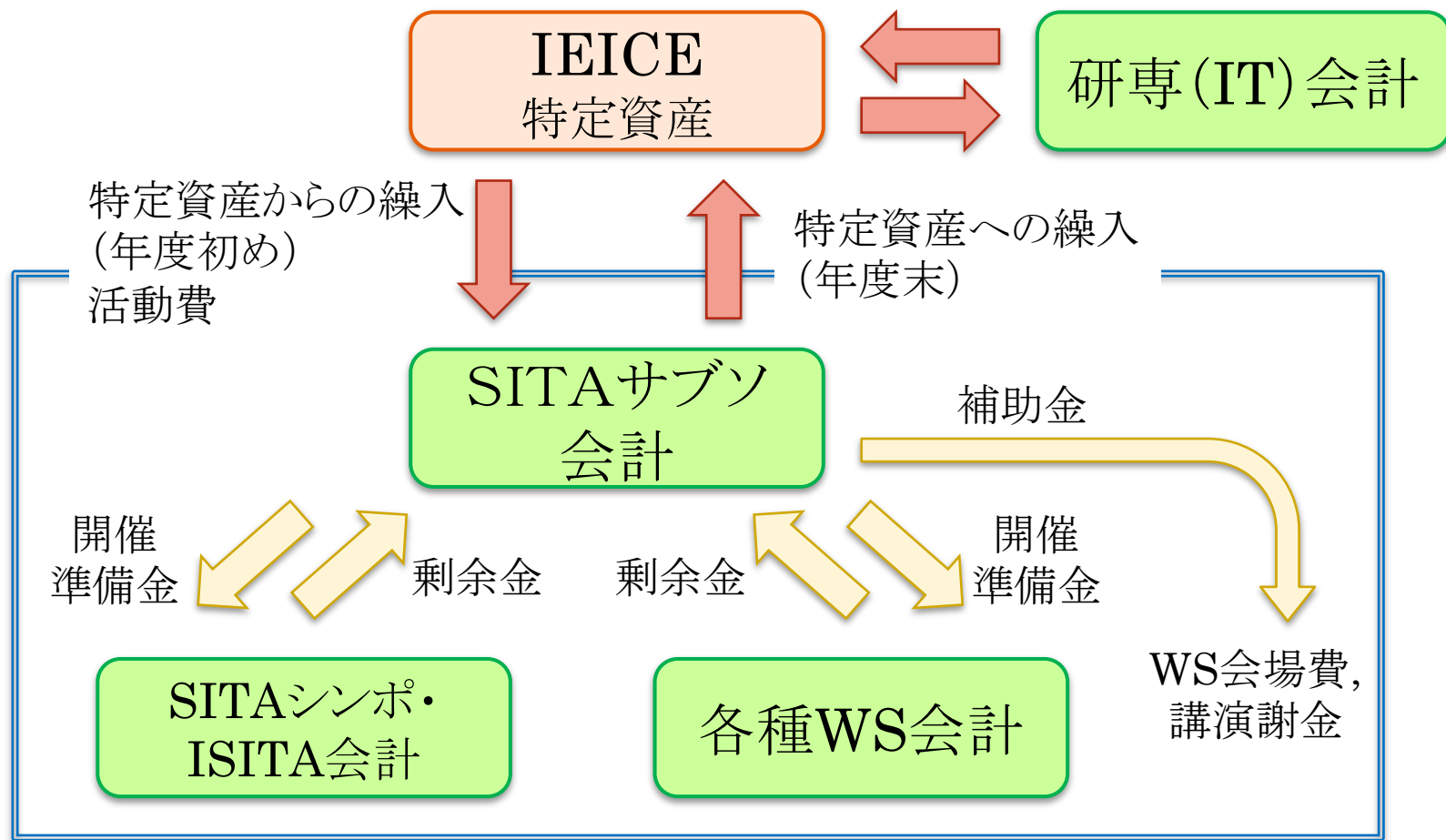
会計担当 西新幹彦

会計事業報告

- SITAサブソ会計の概要
- 研専(IT)への特定資産の移管
- 2020年度決算報告
- 2021年度予算案



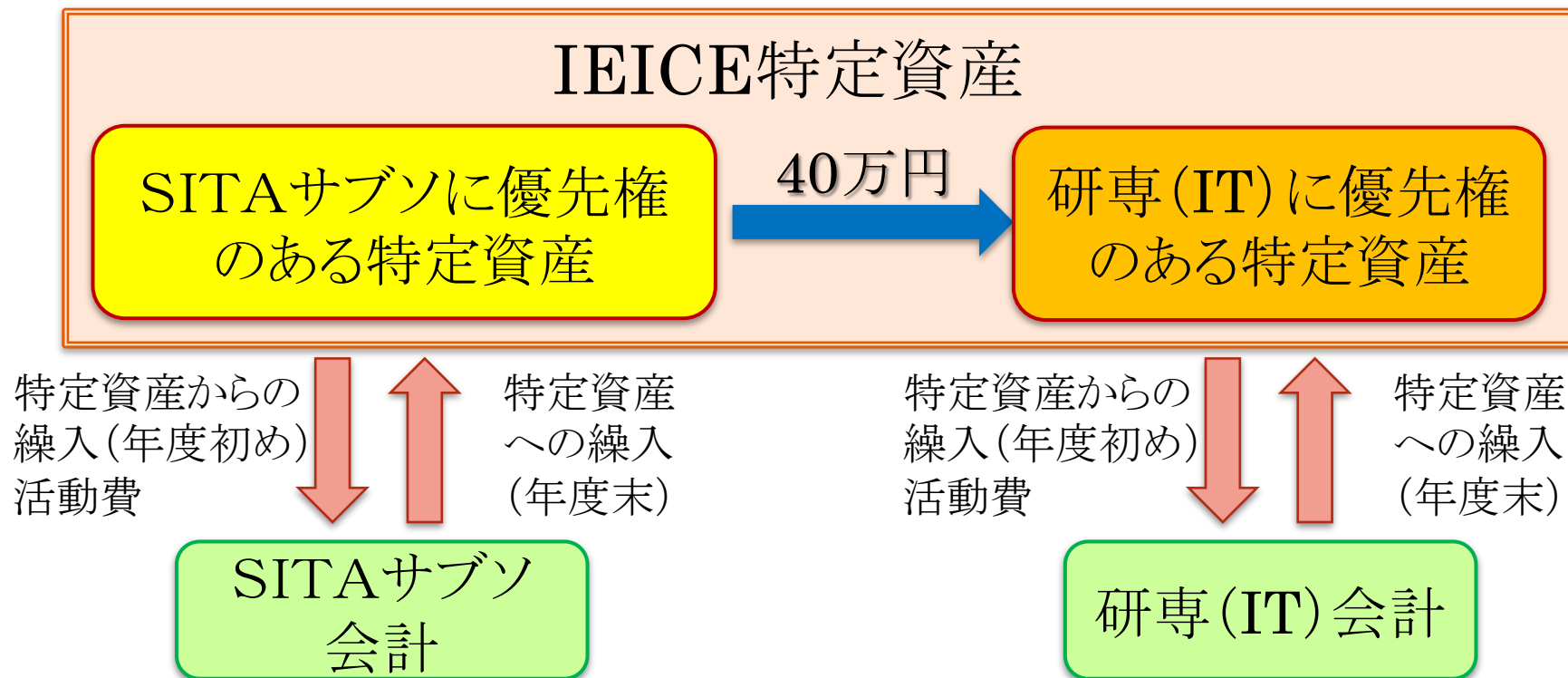
SITAサブソ会計の概要



注:貸与した開催準備金の残金が年度末にサブソ会計に戻り、翌年度始めに残金を再び貸与するという操作が行われる。



研専(IT)への特定資産の移管



- 招待講演の謝金、会場費など、研専(IT)がカバーする分野(SITAサブソがカバーする分野の一部)の発展および活性化のために使用する
- 隔年で同程度の金額を移管する(次は2021年度に移管予定)



2020年度決算報告

収入の部

項目	予算額	収入額
特定資産からの繰入	6,500,000	6,500,000
サブソ活動費	100,000	100,000
SITA2020からの繰入金	2,000,000	1,947,461
ISITA2020からの繰入金	2,000,000	0
利息	100	39
合計	10,600,100	8,547,500

支出の部

項目	予算額	執行額
SITA2020開催準備金	2,000,000	2,000,000
ISITA2020開催準備金	500,000	1,062,750
WS開催準備金・シンポジウム立替金	200,000	0
WSサブソ負担金	200,000	0
SITA若手論文賞(賞金・賞状・送料)	90,000	114,514
講師謝礼	90,000	10,623
会合費	60,000	0
会場費(ZOOM契約費用)	0	22,021
通信・運搬費	10,000	4,638
その他の事務費用等	75,000	60,745
特定資産への繰入	7,375,100	5,272,209
合計	10,600,100	8,547,500

特定資産残高 14,101,765



2021年度予算案

収入の部

項目	予算額
特定資産からの繰入	6,500,000
サブソ活動費	100,000
国内・国際シンポ等からの繰入	2,000,000
合計	8,600,000

支出の部

項目	予算額
SITA2021開催準備金	2,000,000
シンポジウム立替金	200,000
WS開催サブソ負担金	100,000
SITA若手論文賞(賞金・賞状・送料)	90,000
講師謝礼	90,000
会合費	30,000
通信・運搬費	20,000
その他の事務局経費(振込・ネットバンキング含む)	190,000
特定資産への繰入	5,880,000
合計	8,600,000





企画事業報告

企画担当 岩田 賢一

2020総合大会企画(IT研専と共催)

- チュートリアルセッション
「量子情報処理の展開」
- 開催日・場所: 2020年3月20日
(コロナウィルスの影響で現地開催中止, 論文は予稿集掲載)
- 開催概要:
 - オーガナイザ: 松本隆太郎(名大)
 - 講演:
 - 量子情報処理の基礎, 松本隆太郎(名大)
 - 共通鍵暗号への量子攻撃, 細山田光倫(NTT)
 - 量子暗号と量子乱数生成器, 鶴丸豊広(三菱電機)
 - 量子ネットワークの量子通信路容量について, 武岡正裕(NICT)
 - 量子情報幾何学再論 -- 距離概念と計量概念を巡って, 長岡浩司(電通大)

第9回誤り訂正符号ワークショップ

- 日時:2020年 9 月 2 日 ~ 9 月 4 日
- 場所:オンライン開催
- 実行委員長:真田 亜紀子(湘南工科大)
- 主催:情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)
- 併催:電子情報通信学会 情報理論研究会(IT研)
- 参加者数:約50名
- Web:
<http://manau.jp/WS/ECCWS/>



第6回有限体理論とその擬似乱数系生成への 応用ワークショップ

- 日時:2020年9月28日～ 9月29日
- 場所:オンライン開催
- 実行委員長: 小寺 雄太(岡山大)
- 主催:情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)
- Web: <http://isec.ec.okayama-u.ac.jp/fftprsws2020/>
- 参加者:21名



若手研究者のための講演会

- 日時:2020年12月1日
- 場所:オンライン開催
- 主催:
電子情報通信学会 情報理論研究専門委員会(IT研)
- 開催概要(招待講演4件)
 - 離散ガウス波形による2次元 BPSK 信号の性能評価 大橋正良(福岡大)
 - 視覚暗号の最近の進歩 古賀弘樹(筑波大)
 - Society5.0 に向けたセキュアな IoT・AI の活用 野上保之(岡山大)
 - ビジネスデータを対象としたデータアナリティクスの現状と今後の展望 後藤正幸(早大)
- 参加者 75名





広報事業報告

広報担当 實松 豊

広報関連報告

- SITAフォーラム記事一覧(2019/11/1～2021/3/31)
 - 【開催報告】 3件
 - 第5回有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ開催報告(野上保之先生)
 - 第6回有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ開催報告(小寺雄太先生)
 - 第9回誤り訂正符号のワークショップ開催報告(真田亜紀子先生)
 - 【その他(講演スライド)】 24件
 - 2019年9月ソ大会チュートリアルセッション「ネットワークのための符号の最近の展開」5件(廣友雅徳先生, 松本隆太郎先生, 吉田隆弘先生, Nuttapong Attrapadung先生, 瀧田慎先生)
 - SITA2019ワークショップ5件(小林欣吾先生, 葛岡成晃先生, 斎藤翔太先生, 吉田隆弘先生, 堀井俊祐先生)



広報関連報告

- 【その他(講演スライド)】
 - 2019年11月IT研若手研究者のための講演会4件
(野崎隆之先生, 定兼邦彦先生, 柳研二郎先生, 大濱靖匡先生)
 - 第11回シャノン理論ワークショップ招待講演,
小林欣吾先生
 - 2020年1月IT研招待講演,
石井秀明先生
 - 2020年7月IT研招待講演,
森前智行先生
 - 第9回誤り訂正符号のワークショップ依頼講演3件
(ShanLu先生, Danny Dubé先生, Oliver Wilhelm Gnike先生)
 - 2020年12月IT研若手研究者のための講演会4件
(大橋正良先生, 古賀弘樹先生, 後藤正幸先生, 野上保之先生)



SITA論文集ホームページ

SITA from IEICE Trans. on Fundamentals of E.C.C. Selected papers on Information Theory and its Applications

update 2021/3/12

- HOME
- What's SITA from IEICE-EA
- For readers
- How to submit to IEICE-EA
- Archive
- Search
- Link

Contents in recent issues

2021

Coding Theory and Techniques

Number : 01

[Singleton-Type Optimal LRCs with Minimum Distance 3 and 4 from Projective Code](#)

Qiang FU, Ruihu LI, Luobin GUO, Gang CHEN

E104-A, pp. 319-323, 2021

Number : 02

[Some Results on Incorrigeble Sets of Binary Linear Codes](#)

Hedong HOU, Haiyang LIU, Lianrong MA

E104-A, pp. 582-586, 2021

Number : 03

[Constructions and Some Search Results of Ternary LRCs with \$d = 6\$](#)

Youliang ZHENG, Ruihu LI, Jingjie LV, Qiang FU

E104-A, pp. 644-649, 2021

Number : 04

[On the Separating Redundancy of Ternary Golay Codes](#)

Haiyang LIU, Lianrong MA, Hao ZHANG

E104-A, pp. 650-655, 2021

Shannon Theory



SITA論文集ホームページ

- **IEICE Trans. Fundamentals**の下記の論文を掲載(リンク集)
 - **SITA特集号**の論文全て
 - **Regular Section**のカテゴリーが「**Information Theory**」または「**Coding Theory**」
 - **Regular Section**のカテゴリーが「**Communication Theory and Signals**」と「**Cryptography and Information Security**」の論文については論文の内容が情報理論と関連が深いと**Editorial Board**が判断した論文を掲載
 - **SITA特集号**以外の特集号は対象外
- 約**3ヶ月**毎に更新.
- 一年毎に**archive**する. 2013年以降に出版された論文が対象.



SITA論文集ホームページ

○ Editorial Board (～2017.4)

- 編集長 山本博資(東京大学)
- 副委員長 森田啓義(電気通信大学)
- 委員 野村亮(専修大学)

○ Editorial Board (2017.5～2019.4)

- 編集長 森田啓義(電気通信大学)
- 副委員長 鎌部浩(岐阜大学)
- 委員 廣友雅徳(佐賀大学)

○ Editorial Board (2019.5～)

- 編集長 鎌部浩(岐阜大学)
- 副委員長 高田豊雄(岩手県立大学)
- 委員 實松豊(東京工業大学)



SITA論文集HPの掲載論文数

カテゴリー	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21*
Coding Theory and Techniques	10	14	10	11	24	19	16	21	4
Source Coding and Data Compression	5	2	4	6	2	2	1	1	0
Shannon Theory	1	0	6	4	6	6	2	0	1
Cryptography and Information Security	3	1	2	1	6	3	2	5	1
Communication Theory and Systems	2	2	3	7	3	2	1	1	1
Networks and Network Coding	2	1	0	4	2	2	1	0	0
Signal Processing, Learning, Estimation, Prediction and Random Process	2	3	0	2	3	3	0	2	0
Quantum Information Theory	0	1	1	0	0	1	1	0	0
Storage Coding	2	0	0	1	3	2	0	0	0
Sequences	9	8	8	3	9	10	12	2	1
Fundamentals of Information Theory	0	0	2	2	1	2	1	3	0
計	36	32	36	41	59	52	37	35	8

*IEICE Trans. Fundamentals 2021年3月号までを収録。

SITA論文集HPのアクセス状況

	2016/07/01 (ログ収集開始) ～ 2017/11/19	2017/11/24 ～ 2018/12/07 (約1年)	2018/12/08 ～ 2019/10/28 (約11か月)	2019/10/29 ～ 2020/10/31 (約1年)	2020/11/1 ～ 2021/3/31 (約5か月)
総アクセス件数 (ロボット等を除外)	1416	879	818	1077	460
海外からのアクセス件数	118	161	141	122*	92**

*内訳:

アメリカ66, シンガポール14, ドイツ9, インド7, フランス5, カナダ3,
台湾3, 中国2,

1件: ノルウェー, ギリシャ, オランダ, タイ, セルビア, オーストリア, イスラエル,
エジプト, ガーナ, イギリス, パキスタン, 香港, エストニア

**内訳

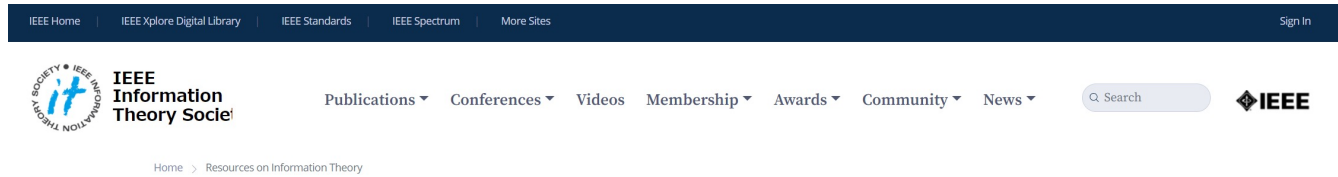
アメリカ71, 中国4, ノルウェイ4, インド3, ロシア3

1件: シンガポール, ドイツ, カナダ, カケドニア, オーストラリア, 台湾



RESOURCES ON INFORMATION THEORY

- <https://www.itsoc.org/resources/resources-on-information-theory>



Resources on Information Theory

Information about journals, survey articles, and course materials on information theory.

There are many resources available to learn more about information theory, geared towards a variety of audiences.

- **Researchers** may be interested in [journals or surveys](#)
- **Students** may be interested in [books](#), [courses and lecture notes](#), or [dissertations](#)
- **General** audiences may find our video tutorials of interest

The [100th anniversary of the birth of Claude Shannon](#), the founder of Information Theory, was recently, and a number of events geared towards the public were held around the world.

Distinguished Lecturer Program

The IT Society [Distinguished Lecturer Program](#) is designed to promote interest in information theory by supporting chapters who wish to invite prominent information theory researchers to give talks at their events.

Journals and Surveys

In addition to the [IT Society's publications](#), including our flagship journal, the [IEEE Transactions on Information Theory](#), there are several other journals whose topics include information theory.

- [Advances in Mathematics of Communications](#) – topics include coding theory, cryptology, combinatorics, finite geometry, algebra and number theory and related topics.
- [Communications in Information and Systems](#) – Information and Coding theory, Cryptology, Decision and Estimation, Control Theory, Mathematical System Theory, Signal and Image Processing, Communication theory, Image Database, Data mining, Probabilistic Reasoning, Learning Theory, Speech Recognition, Computer Vision, Discrete Event System, Partial Differential Equations, Complex Fluids
- [Entropy](#) – entropy and information studies
- [Problems of Information Transmission](#) – the English translation of [Problemy Peredachi Informatsii](#), covering statistical information theory; coding theory and techniques; noisy channels; error detection and correction; signal detection, extraction, and analysis.
- [Selected Papers on Information Theory and Its Applications](#) is a list of papers on information theory and coding theory which have been published in [IEEE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences](#).

2020年1月末より掲載

注)ごく最近, IT societyの
トップページがリニューアル。
直接辿れなくなっているよう
です。





WEB/ML 事業報告

Web/ML担当 松田 哲直

WEB/ML

○ SITAメーリングリスト

- sita-ml@mail.ieice.org
- 現在の登録アドレス数 360 件
- 配信件数 約 103 件 / 年

○ SITAサブソサイエティHP

- www.ieice.org/ess/sita
- 各種イベント、表彰、ML、WS開催申請等の案内
- SITAフォーラム、SITA論文集



SITAフォーラム

- WS報告、招待講演スライド等の投稿記事を募集&掲載
- 掲載件数 約 30 件 / 年

情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)

ホーム	サブソについて	シンポジウム・企画	表彰	SITA論文集	メーリングリスト	SITA フォーラム	その他
-----	---------	-----------	----	---------	----------	------------	-----

SITAフォーラム

SITAフォーラムは、情報理論とその応用サブソサイエティに所属する会員の皆様が自由に情報発信できるサイトです。会員の皆様から、研究会やワークショップ等の研究活動の開催報告、もしくはご参加された国際会議の参加報告をしたり、さらにはサブソサイエティに対するご意見等を述べて頂くこともできます。

なお現在電子情報通信学会の方針により、フォーラムに記事を掲載する際には、著作権に関する簡単な許諾書をご提出頂くことになっております。よって、その件に関するご連絡をさせていただきますことを、予めご了承ください。

■ 投稿新着情報

1. [2020年12月IT研究会\(若手研究者のための講演会\)招待講演「Society5.0に向けたセキュアなIoT・AIの活用」スライド](#)
2021/03/12 (Fri) 16:19
2. [2020年12月IT研究会\(若手研究者のための講演会\)招待講演「ビジネスデータを対象としたデータアナリティクスの現状と今後の展望」スライド](#)
2020/12/25 (Fri) 19:21
3. [2020年12月IT研究会\(若手研究者のための講演会\)招待講演「視覚暗号の最近の進歩」スライド](#)
2020/12/25 (Fri) 19:20
4. [2020年12月IT研究会\(若手研究者のための講演会\)招待講演「離散ガウス波形による2次元BPSK信号の性能評価」スライド](#)





情報理論研究専門委員会報告

情報理論研究専門委員会委員長 和田山 正

情報理論研究専門委員会

- 委員長 和田山 正（名工大）
- 副委員長 小嶋 徹也（東京高専）
- 幹事 廣友 雅徳（佐賀大）
- 幹事 野崎 隆之（山口大）
- 幹事補佐 太田 隆博（専修大）



研究会

- 令和2年5月28日(木)～29日(金):オンライン開催、EMMとの合同研究会
- 令和2年7月16日(木):オンライン開催
- 令和2年9月4日(金):オンライン開催、誤り訂正符号のワークショップと併催
- 令和2年12月1日(火)～3日(木):オンライン開催
- 令和3年1月21日(木)～22日(金):オンライン開催、RCS、SIPとの合同研究会
- 令和3年3月4日(木)～5日(金):オンライン開催、ISEC、WBSとの合同研究会



研究専門委員会

- 第1回専門委員会(令和2年5月30日(土))、オンライン開催
- 第2回専門委員会(令和2年7月18日(土))、オンライン開催
- 第3回専門委員会(令和2年12月12日(土))、オンライン開催
- 第4回専門委員会(令和3年3月6日(土))、オンライン開催





SITA2020報告

SITA2020実行委員長 小嶋 徹也

SITA2020報告

以下の通り予定していた第43回情報理論とその応用シンポジウム(SITA2020)は、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、中止となった。

- 会期: 2020年12月1日(火) – 2020年12月4日(金)
- 会場: 登別万世閣(北海道登別市)
- 主催: 電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ
情報理論とその応用サブソサイエティ
- 協賛: 電子情報通信学会 研究専門委員会
(ISEC, WBS, RCS, SIP, EMM)

IEEE Information Theory Society Japan Chapter

SITA2020報告

シンポジウム中止に伴い、以下の措置をとった。

- 2020年12月1日(火) – 2020年12月3日(木)の日程で情報理論研究会(IT研)をオンライン開催した
(一般講演35件, 招待講演5件)
- 上記IT研の運営には, SITA2020実行委員会, SITA2020プログラム委員会が協力した
- 同じ実行委員長のもと, SITA2020実行委員会をベースに2年後の2022年に同じく北海道・登別温泉にて第45回情報理論とその応用シンポジウム(SITA2022)を現地開催することを計画する



SITA2020実行委員会

- 実行委員長 小嶋 徹也(東京工業高等専門学校)
- プログラム委員長 岩田 賢一(福井大学)
- 総務 八木 秀樹(電気通信大学)
- 会計 姜 玄浩(東京工業高等専門学校)
新家 稔央(東京都市大学)
- 登録 吉田 隆弘(日大学)
- 出版 鈴木 淳(電気通信大学)
- 広報 鳥井 秀幸(神奈川工科大学)
- 会場 青木 直史(北海道大学)
有村 光晴(湘南工科大学)
- プログラム委員幹事 細谷 剛(東京理科大学)
- アドバイザー 岩本 貢(電気通信大学)



SITA2020プログラム委員会

- プログラム委員長 岩田 賢一(福井大学)
- 幹事 細谷 剛(東京理科大学)
- 委員 葛岡 成晃(和歌山大学)
栗林 稔(岡山大学)
齋藤 翔太(早稲田大学)
鈴木 淳(電気通信大学)
高邊 賢史(名古屋工業大学)
程 俊(同志社大学)
野崎 隆之(山口大学)
林 和則(京都大学)
眞田 亜紀子(湘南工科大学)
安永 憲司(大阪大学)
吉田 隆弘(日本大学)





ISITA2020開催報告

ISITA2020 共同実行委員長 萩原 学

ISITA 2020開催報告

- Date: October 24-27, 2020
- Venue: Virtual
- General Co-Chairs
 - Ikuo Oka (Osaka City Univ.)
 - Manabu Hagiwara (Chiba Univ.)
 - J.B.Nation (Univ. of Hawaii)
- TPC Co-Chairs
 - Hiroshi Kamabe (Gifu Univ.)
 - Navin Kashyap
(Indian Inst. of Sci.)



ISITA 2020開催報告

- Plenary Talks on Zoom Webinar:
 - “Semiquantitative Group Testing with Applications,” Olgica Milenkovic, University of Illinois at Urbana-Champaign
 - “Information-Theoretic Anonymous Cryptographic Protocols,” Masahito Hayashi, Southern University of Science and Technology/Nagoya University
 - “Costly Constrained Channels: Theory and Applications,” Paul H. Siegel, University of California; San Diego
- Welcome Event and Breaks on Gather
- Award Ceremony on Zoom Webinar



ISITA 2020開催報告

○ 参加者数General Co-Chairs

- 206人
- 18ヶ国（国別人数：日本136人，米国16人，オーストラリア5人，インド5人，台湾（中国）5人，中国4人，フランス4人，ドイツ4人，ロシア4人，シンガポール4人，韓国4人，カナダ3人，イスラエル2人，スウェーデン2人，その他）

○ 動画件数

- 一般講演動画（ロング＋ショート） 248件
- 招待講演動画 3件（招待講演はリアルタイム配信＋録画）
- カテゴリー別動画 48件
- その他 4件





SITA2021 準備状況報告

SITA2020実行委員長 井坂 元彦

SITA2021準備状況報告

開催期日、会場等を下記のように決定した。

- 開催期日：2021年12月8日(水)～12月10日(金)
- 会場：関西学院会館(兵庫県西宮市)
- 実行委員長：井坂 元彦(関西学院大)
- プログラム委員長：古賀 弘樹(筑波大)
- 総務：竹内 啓悟(豊橋技科大)
- 会計：實松 豊(東工大)
- 出版：松田 哲直(埼玉大)
- 会場：安永 憲司(阪大)
- 広報：葛岡 成晃(和歌山大)





SITAサブソ次年度体制

副サブソサイエティ長 桑門 秀典

情報理論とその応用サブソサイエティ

2021年度 委員会構成

- サブソサイエティ長 桑門 秀典 (関西大)
- 副サブソサイエティ長 松嶋 智子 (横浜商科大)
- 委員(庶務担当・2年目) 小林 学 (早稲田大)
- 委員(会計担当・2年目) 藤沢 匡哉 (東京理科大)
- 委員(広報担当) 太田 隆博 (専修大)
- 委員(企画担当) 眞田 亜紀子 (長岡技科大)
- 委員(WEB/ML担当) 荒木 俊輔 (九工大)
- 委員(庶務担当・1年目) 三村 和史 (広島市大)
- 委員(会計担当・1年目) 吉川 英機 (東北学院大)
- IT研専委員長 和田山 正 (名工大)

- SITA2021実行委員長 井坂 元彦 (関西学院大)
- ISITA2020/RE: BIT実行委員長 萩原 学 (千葉大)

